

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび本市職員3名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は9, 10, 11例目となります。

本市職員9, 10例目は、笠岡市役所本庁舎2階の都市計画課に勤務する職員です。9例目は1月20日(木)、PCR検査を実施し同日、陽性が確認されました。10例目は1月21日(金)、PCR検査を実施し同日、陽性が確認されました。

当該職員2名は日常的に窓口対応を行っている職員ではなく、現時点において、職員及び来庁者に濃厚接触者はいないと連絡を受けています。

1月17日(月)に当該職員と接触し、連絡可能な方は市が個別に連絡を行い、体調確認などを実施しています。

本市の判断で、1月21日(金)、都市計画課の職員5名を対象にPCR検査を実施しており、陰性が確認された都市計画課の職員は1月24日(月)から出勤する予定としています。都市計画課フロア及び当該職員の往来のあった場所については、消毒作業が完了しており、今後は在宅勤務を活用し、感染リスクを減らしながら通常どおり業務を継続します。

また、11例目は農政水産課に勤務する職員です。当該職員は同課6例目の濃厚接触者であり、1月21日(金)にPCR検査を実施、同日、陽性が確認されました。

現時点において、職員及び来庁者に濃厚接触者はいないと連絡を受けています。

当該職員は1月17日(月)以降は出勤しておらず、職員及び市民とは接触をしていないことから、農政水産課は在宅勤務などを活用し、出勤する職員数を減らしながら、通常どおり業務を継続しています。

現時点で笠岡市役所の来庁者に濃厚接触者はいないと連絡を受けていますが、都市計画課及び農政水産課に来庁された方で、発熱や体調不良等がある場合は笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部(0865-69-2222)、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター(備中保健所井笠支所:0865-69-1675)又は、かかりつけ医に相談していただくようお願いします。

1月に入り既に8名の本市職員の感染が確認されており、市民の皆様には連日ご心配をお掛けしております。本市にあつては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などに加え、庁内でのクラスター発生により業務などが一時停止することがないように、引き続き感染予防対策の強化に努めていきます。

また、本日、笠岡市で202, 203, 204, 205例目の計4名が新型コロナウイルス感染症の新規感染者であると確認されました。本市では、1月に入り既に37名の感染が確認されています。

昨日の岡山県の新規感染者数は過去最多の549名が確認されており、全国の新規感染者も過去最多となり、4万9,000名を超え爆発的な感染拡大となっています。

感染状況の悪化から、政府は現在適用している1都15県の「まん延防止等重点措置」について、さらに8道府県を追加する方針を示しています。

県内では連日、学校などでクラスターが頻発し、10代の感染者が顕著に増えています。現時点では重症化しにくい若者中心の感染ですが、爆発的な感染拡大により、高齢者の感染が増加すると、入院する割合が高くなり、医療体制がひっ迫する可能性があるため注意

が必要です。

オミクロン株は感染力が従来株より約3倍強いと報告されており、1人でも感染が確認されると、家庭、事業所、学校内などでクラスターが発生する可能性が非常に高くなります。発熱やせき、喉の痛み、倦怠感など少しでも体調が悪い場合、かかりつけ医や岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）に相談してください。

市民の皆さまにおかれましても、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年1月22日
笠岡市長 小林嘉文